高校2年 生物基礎の授業シラバス

教科	科目	学年	履修	実授	教科書	副教材など		
	名等		形態	業数				
理科	生物	2年	必修	45	「i 版 生物基礎」啓林館	「エッセンスノート生物基礎		
	基礎					」啓林館		

*全クラス共通で実施

1 学習目標

年間 学習 目標 第1学年時の生物基礎の学習を踏まえて、生物基礎の学習の完成度を高めるため、理解が不十分 と判断される分野について学習を深める。問題演習を積極的に行って科学的に思考する力を養 い、発展的な内容を含む問題に対処する力を高める。

2 授業進度

	1 学期	2学期	3 学期			
学習内容	①昨年度学習内容の確認	①遺伝子発現	① 生物の集団の変化			
	②顕微鏡操作や測定	②動物の恒常性維持のしくみ	② バイオーム違い			
	③代謝の種類	③動物の生体防御と免疫	③ 生態系の変動			
	④DNA の構造と機能	④光の強さと光合成				
備考	計算問題などの演習も行う	計算問題などの演習も行う				

*なお、状況に応じて、若干の変更を行うことがある。

3 評価の対象と基準

		定期考査 (配点の約 40%)			学期	A	В	С			・観点別評価を基
評価対象・方法	知識· 技能	授業中に行う確認テスト 等		知識•技	学年	А	В	C	3段階	総合	に、 <u>各学期 10 段階</u> で総合評価
	汉祀	4		HE	77	11	D	C	3段階	評	・各学期評価に基
	思考・ 判断 表現	定期考査(配点の約40%) 授業中に行う確認テスト、 課題レポート等)	評価基準	思考•判断•表現	学期	Α	В	С		価	づいて <u>年度末 5</u>
					学年	Α	. В	С	3段階		段階評定
										評	・観点別の配分比
									3 段階	定	率は次の通り
	主体的 学習態	授業への取り組み姿勢、ノ	+	主体的 学習態	学期	Α	В	С		\mathcal{O}	知識等:思考等:
		ート、課題レポート、及び							3段階	算	主体的態度
	于 自 忠 度	出欠席の記録		于自忠 度	学年	Α	В	С		出	=4:4:2
									3段階		

^{*}紙幅の関係上、観点別目標、学習範囲の個々の事例については省略・略記している。